

30日死者統計

1 30日死者の状況

(1) 県下と全国の発生状況

○ 県下

死者	区分	2 月 中		2 月 末			
		増 減	比 率	増 減	比 率		
	2 4 時 間 死 者	6	+2	1.00	15	+4	1.00
	3 0 日 死 者	4	+1	0.67	6	-1	0.40
	3 0 日 以 内 死 者	10	+3	1.67	21	+3	1.40

○ 全国

死者	区分	1 月 中		1 月 末			
		増 減	比 率	増 減	比 率		
	2 4 時 間 死 者	217	+34	1.00	217	+34	1.00
	3 0 日 死 者	36	-19	0.17	36	-19	0.17
	3 0 日 以 内 死 者	253	+15	1.17	253	+15	1.17

注：1 「30日死者」とは、事故発生から24時間経過後30日以内に死亡した人をいう。

2 「30日以内死者」とは、「24時間死者」と「30日死者」の合計で、警察統計の交通事故全死者をいう。

3 比率とは、「24時間死者」に対する比率で、「24時間死者」の〇〇倍と表す。

(2) 概要

2月末の県下の「30日死者」は6人（-1人）、「24時間死者」は15人（+4人）で、これらをあわせた「30日以内死者」は21人（+3人）であり、「24時間死者」の1.40倍となっている。

(3) 特徴（30日死者の構成率）

○ 地区別 阪神4人（66.7%）、神戸1人（16.7%）、東播1人（16.7%）で発生している。

○ 状態別 歩行中5人（83.3%）、自転車乗用中1人（16.7%）となっている。

○ 年齢層別 65歳以上が4人（66.7%）、25~64歳が2人（33.3%）となっている。

○ 経過日数別 10日以内の死亡が5人（83.3%）となっている。

○ 損傷部位別 頭部の損傷が6人で、100.0%となっている。